



2回目のスイミングスクール、飛び込みに挑戦！

～水の中を怖がらずに、思い切り飛び込めるようになった子も！著しい進歩が！～



6月20日(水)に年長組さんが、2回目のスイミングスクールに行きました。激しい雨が降っていたのですが、迎えのスクールバスが来ると、全員が嬉しそうな顔で迎えていました。

先生に名前を呼ばれ3つの班に分かれると、すぐにシャワーを浴びました。今回も4人の先生の指導の下で活動しました。

まず初めにプールサイドに腰をかけて、次に腹ばいになってバタ足の練習をしました。次に、プールの中に入り顔洗いなどをした後に、「ドラゴンボールでの悟空」のように「カメハメハー」と言って、手のひらでプールの中の水を押して水しぶきをかけ合うなど、楽しんで水に親しむ活動を取り入れていました。

他の班でも、子どもたちがプールサイドにつかまりながら「カニの横歩き」をすると、先生が後ろから「ゾウさんジョーロ」で水をかけるなど、顔に水がかかっても平気になるような活動を繰り返し行っていました。

今日一番多く取り入れていたのは、「プールサイドやプールの中に置いた台から水の中に飛び込む」活動でした。初めは先生が子供の手をつかみ安心感を与えて飛び込ませます。そして、徐々に先生が離れ、腕の中に飛び込ませるといように、段階を踏んだ活動をしていました。中には怖がって、なかなかプールサイドからプールの中へ飛び込むことができなかった子もいましたが、優しい言葉かけで根気強く教えてくださる先生方の指導力の成果か、最後には何とか飛び込むことができるようになりました。

また別の班では、「ロンドン橋落ちた」を歌いながら、列を作った年長組のお友だちが水中を低い姿勢で歩けるようにするなど、歌や遊びを活用して水の中へ入ることへの抵抗をなくすような工夫がされていて見事だと感じました。さらに、先生が背中をもって仰向けに

なる感覚を身につけさせたり、ビート版を使ってバタ足の練習にチャレンジさせたりと、いよいよ本格的な「泳ぎ」の練習の準備段階に入ったと思われる班も見られ、次回の活動が楽しみになりました。

【写真】(一番上)「膝と足首を曲げないように！」と、正しいバタ足の仕方を教わります。(2段目・3段目)元気よく高く跳ぶ子、恐る恐る、でも「100%勇氣」を出して！



(4段目)水中での「仰向け」の感覚を！背泳ぎに。(5段目)プールに置かれた台から飛び込む練習です。(6段目)ビート版を使ってのバタ足の練習。少しずつ顔を水につけられるようになると上達も早いそうです。怖がらず、よく頑張りました。

(一番下の左)大きなマットを使ってのバタ足。

「友だちと一緒にだと楽しいし、頑張れるね。」

(一番下の右)「ロンドン橋落ちた」と歌を歌いながら楽しく水の中で活動しています。

※着実に上達している園児たち。「一生懸命な姿」に感動をもらいました。

